



ウガンダICT人材 インターンシップ 受入企業募集

最後のフロンティアと呼ばれるアフリカ大陸、その中でも発展目覚ましく多くの優秀な若者を抱えるウガンダのICT人材をインターンシップとして受け入れませんか？



現在、独立行政法人国際協力機構(JICA)はウガンダ国において Ministry of Information Communication Technology and National Guidanceと連携し、ICT産業振興プロジェクト(※詳細は裏面)を推進しており、ウガンダのICT人材の育成にも尽力しております。日本企業での就業機会提供と実践的なスキル習得のため、ウガンダにおいて選抜されたICT人材をインターンシップとして受け入れてくださる日本企業様を募集します。

本事業は、ウガンダ人材の育成に寄与するだけでなく、日本企業様にとってもオフショア事業の準備、外国人材マネジメントの経験蓄積、外国人社員の雇用に向けた体制構築にご活用いただければ幸いです！

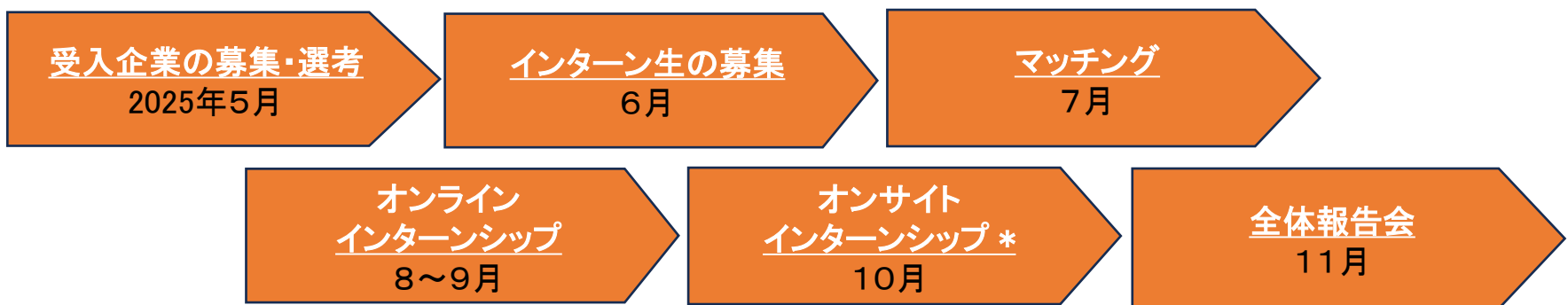
TARGET 対象企業様

日本国内に主な事業所を有する中堅・中小企業
(業界団体、非営利法人、自治体を除く)

TRAINEE インターン生概要

JICAプロジェクトのカウンターパート機関であるUICT: Uganda Institute of Information Communication and Technology (ウガンダ情報通信技術学術院)に在籍する成績優秀かつ日本企業様が求めるICTスキルや開発経験を有する学生もしくは講師

FLOW インターンシップ事業の流れ



*オンサイトインターンシップに参加できるのはオンラインインターンシップでの評価が高かった2名までとします
*上記のスケジュールは現時点での予定となっております。

SUPPORT 受入企業様への支援

- ・メンタリング費用: 300,000円/月を支給
- ・インターン候補生とのマッチング支援(希望するスキルに基づき募集及び面談設定)
- ・受入担当者向けの事前説明を実施(受入の流れや注意事項、サポート体制等の内容を予定)
- ・インターンシップ実施計画の策定支援
- ・インターンシップ期間中のトラブル・相談対応窓口を開設
- ・(オンサイトインターンシップを受け入れる場合のみ)インターン生の来日ビザ取得、往復航空券手配、インターンシップ保険の付保は事務局で対応いたします。また、インターン生の生活費及宿泊費も事務局にて負担いたします



● ORGANIZER 主催

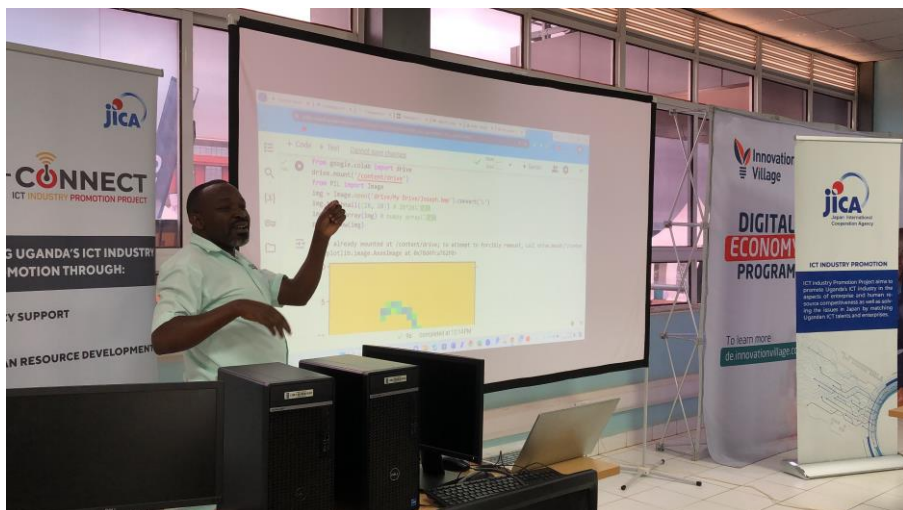


本事業は、JICAが実施する「ウガンダ国ICT産業振興プロジェクト(UJ-Connect)」の活動の一環として実施いたします。

【プロジェクト概要】

ウガンダは、人口増加により経済成長を続けている東アフリカの内陸国ですが、国内産業が農業に依存しており、経済発展を力強くけん引するような他産業の振興が課題とされています。また、若年層の失業率は13.3%と非常に高く、高度な英語力を持つ高等教育を卒業したICT技術者でさえも深刻な就職難に直面していることから、新たな雇用の受け皿が求められています。ウガンダ政府が制定した国家開発計画では、産業の高付加価値や雇用創出を政策目標として掲げられており、ICT産業の振興と各産業のデジタル化が重視されています。また、ウガンダは起業家精神が旺盛であり、若者の5割以上が起業に関与しており、起業家がICT産業の発展やデジタル化推進のための重要なアクターとして期待されています。

本プロジェクトでは、このようなウガンダの課題・現状を踏まえ、ICT産業振興のための政策支援や実践的なICT人材育成、現地企業と日本企業のビジネスマッチング支援、ICTを用いたビジネスアイデアを持つ起業家支援に取り組んでいます。



AIの講義中の受講者による課題のプレゼンテーション



受講者が実施した『動画からの物体検出』デモ

● CONTACT お問い合わせ・関心表明

「ウガンダICT人材インターンシップ事業」事務局

担当: 奥村(有限責任あずさ監査法人) shigefumi.okumura@jp.kpmg.com

渡邊(独立行政法人国際協力機構 専門家) wtnb.shimpei@gmail.com

※申し込み方法は4月下旬を目途にJICA WEBサイトに掲載いたします。関心表明のご連絡をくださった企業様には個別にご連絡いたします。